

対象 介護職・看護職・ケアマネジャー・リハビリ職・栄養士・調理員など

※当日参加必須

認知症ケア専門士単位

2単位

取得可能

認知症のある方の 食事と低栄養を 支える多職種連携

～栄養・ケア・運動をつなぐ実践的アプローチ～

「食事が進まない」「食べることを拒む」「体重が減ってきた」など、
認知症のある方の食事支援に悩んでいませんか？認知症の症状と低栄養の関係を理解し、
栄養・ケア・運動を組み合わせた支援を学びます。
管理栄養士をはじめ、介護職やケアマネジャーなどが、事例を通じて多職種での観察・
情報共有・対応のポイントを身につける研修です。

研修内容

- 1 認知症の症状・状態像と低栄養の関係を理解する
- 2 「食べない理由」を捉える観察とアセスメント
- 3 栄養・ケア・運動をつなぐ、その人らしい食支援
- 4 事例で学ぶ具体的な対応と多職種連携

講師



麻植有希子

高齢者栄養ケア連絡会 代表
管理栄養士、臨床栄養師

日 時

2026年
11月17日(火)
14:00～16:00

¥ 参加費

- 一般：3,300円(税込)
 - IDO法人会員：2,970円(税込) ※登録無料
- ※プレミアム・ゴールドプラン・ライトプラン契約法人：
追加費用なく登録職員は全研修をご利用いただけます(ライトプランは回数制限あり)

お申込みはこちらから

IDOオンラインセミナー

検索



全国の仲間と学ぶオンライン研修です！ ZOOM(当日) & 動画視聴(後日)でどこでも受講可！